

第 180 号

発行日：2014年9月1日
 発行人：神 立 秀 明
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3
 TEL 代表(025)264-5000
 FAX(025)261-4430
 在宅ケアセンターゆうばえ内



夕映えの会

住民の声

時代をつなぐ

—どっこい 町の魚屋は

炭火焼きで元氣



鮮魚・仕出し
 元助
 小竹 元郎

初代は旧中野小屋村・大友の出、私で8代目。昭和5年生まれの84歳です。毎朝、俵の車に同乗、仕入れは今でも欠かしません。

先々代が新川の川魚であるコイやフナ、ウナギ・ドジョウなど商うかたわら、店の片隅で一杯飲み屋を営んでいたと聞いています。

父の代になって、五十嵐浜でとれる海魚も扱い、母は生魚の行商、店では仕出し屋を始めました。戦後の復興期から安定期、町うちでも近在の農家からも慶事・仏事問わず仕出しの注文は大変に多く、益暮れには嬉しい悲鳴を上げることが度々でした。幸い私の8人兄弟たちがわが身のように応援してくれて、商売を続けることができました。両親の堅実な商売と兄妹たちの応援が「元助の財産」だと実感しています。

時代は変わり、自宅での宴席は好

まれなくなりましした。かつては10軒ほどあった町の魚屋が、ついに私どもの店だけになってしまいました。核家族化やスーパーの進出など要因は様々でしょう。

しかし私は本物の味を求めるお客様にどう応えるか、ここにこそ商売の妙があると考えています。

私どもは、焼き魚は炭火で焼き続けています。炭火でじっくり焼くことによつて、外側はパリパリで香ばしく内側も十分に火が通り、冷めても固くならないのです。ガスではこうはなりません。炭火で焼くアジ、サバ、カレイ、サケ、アユの味がお客様からの口コミで広がっていることは嬉しい限りです。

鮭の塩引き、地の茹タコは旬ならではの味です。作業場では11月から12月にかけて150本から200本を樽漬けします。また地タコなら身の締まったメスタコを使うことによつて「ミズタコ」の名には似合わない旨味と食感が出ます。

店のやりくりは、すでに俵夫婦に任せています。「元助は俺が継ぐ」と小学生頃から言い続けてきた孫俵は今、「大学より調理師専門学校」と云つて大阪にいきます。元氣なうちに、孫の雄姿を見ることができるか、こればかりはわかりません。しかし変わる時代に合った、新しい発想で商売を切り開くしかないでしょう。

かつて内野には行政の出先がたくさんあって、西区は行政の中心でした。人が集まる所でこそ、商売も繁盛し暮らしも豊かになります。人がたくさん集まる内野町、ここが町おこしの根幹だと私は確信します。
 (内野町六番町在住)

2014 ミニイベントのお知らせ

■ 4日(木) 二胡演奏 「真愉快」の皆様

■ 13日(土) いっぺこと歌おいね 川崎和幸様

■ 18日(木) 語り部 「あねさの会」の皆様

■ 19日(金) お抹茶を頂く会 佐々木紀美様 他

■ 22日(月) 踊り 「赤いぐみ」の皆様

■ 24日(水) 新舞踊と三味線演奏 「すみれ会」の皆様

■ 27日(土) 民謡 「梅芳会」の皆様

とき

午後2時30分より
 ※お抹茶を頂く会は
 午後3時15分より

ところ

ケアセンター「ゆうばえ」
 デイサービスセンター
 地域の皆様のご来所をお待ちしています。
 一緒に楽しみましょう。

秋の日帰り・会員旅行のご案内

「健康の駅 四郎丸交流空間わいが家」訪問 (ながおか医療生活協同組合) 蓬平温泉で昼食 (観光ホテル和泉屋)

「健康の駅」は、健康なまちづくりをリードする交流拠点(駅)です。「健康の駅」は、地域住民の健康維持増進を目的として、健康のための活動を行う施設で、集まる人たちが自由に交流できる交流拠点(サロン)です。健康の駅には人と人のコミュニケーションで元気になる取り組みがあります。さらには「健康の駅」同士で協力、連携することを通して、様々な健康増進手法に関わる知識、情報を集積するとともに、健康維持増進に関わる諸活動を実践しています。



長岡医療生協の取組みを、目で見て学ぶ研修です。ご一緒にお出かけしませんか!

- と き 10月13日(月曜、祭日)
- と ころ 健康の駅
- と き 四郎丸交流空間わいが家
(ながおか医療生活協同組合)
- 昼 食 蓬平観光ホテル和泉屋
- 参加費 3500円
- 募集人員 21名(マイク robes 定員)
- 参加締切 9月30日(火)

秋の好日、介護施設への訪問とお話を聞き、お昼の食事を楽しむ会員研修・日帰り旅行をご案内します。

その傍ら、軸の表具もこれまた教室に通い習得しました。次は彫金。これは銅版に鑿(タガネ)で凹凸を打ち出していく技術です。下の作品は、良寛さんが托鉢する姿を打ち出した作品です。絵付けは漆を使います。漆を塗り目の細かいペーパーで落とし、また塗り

が、角を変えて先輩から「仏像を彫つてみないか」と誘われました。仏像の一刀彫でした。数年掛け、仏像は何体も彫り上げました。或る時ふと、仏像ばかりじゃしょうがないなど、「能面」に挑戦。お能に使う面は、角度を変えることで表情も感情も変わるとか。こういうものに、断然興味が湧くのです。道具を揃え、教室に通い、数十の能面を作りました。能面に使う材は檜です。仕上げでサンドペーパー(紙やすり)はご法度。できるだけ彫刻刀で削り出していくところがミソです。

戦後は新潟港の港湾工事に使う機械修理を行う職場を、定年まで勤め上げました。仕事をやめて先輩から「仏像を彫つてみないか」と誘われました。仏像の一刀彫でした。数年掛け、仏像は何体も彫り上げました。或る時ふと、仏像ばかりじゃしょうがないなど、「能面」に挑戦。お能に使う面は、角度を変えることで表情も感情も変わるとか。こういうものに、断然興味が湧くのです。道具を揃え、教室に通い、数十の能面を作りました。能面に使う材は檜です。仕上げでサンドペーパー(紙やすり)はご法度。できるだけ彫刻刀で削り出していくところがミソです。



新潟の下町に生まれ戦時中は、小さな軍需工場の徴用として働らきました。

私の若い頃は戦争二色でした。空襲も絵空事でなく、体験しています。今の若い人が飛んだり跳ねたりして、「平和ボケ」と云われようが、平和は大事だと思いません。戦争は、二度としてはいけません。



今では家内との老々暮らし。その家内も昨年股関節骨折をしてしまいました。でも杖で歩ける程度で済んでホッとしています。娘も頻繁に顔を見せてくれるようになりました。

毎年のように同級生がいなくなり、昨年には60年来の朋友を亡くしました。寂しいですが、私に与えられた寿命なら、全うしなければと思います。

重ねます。最終的に二千番のペーパーで仕上げると、落ち着いた漆独特の光沢が出ます。西コミセンでの囲碁クラブは火曜金曜の週二日。毎回の手合わせを楽しんでいます。読書も趣味で、特にやることなければ本のページを開きます。86歳にして、私には退屈と云うのはありません。

「健やかな人生、退屈なし！」

第12回 人生、退屈なし!

新中浜 金巻

宏

クレートーク

会報「夕映えの会」に寄せて(雑感)



西区社会福祉協議会事務局長
高井 琢平

西区社協事務局は、西区役所健康センター棟の1階に事務局があります。職員は14名で地域福祉の推進を図るため「福祉のまちづくり」に取り組んでいます。事務局長として3年目に入りました。よろしくお願いいたします。

健康と長寿については、バランスの取れた食事で病気を予防し、治療しようという「医食同源」という考え方がありますが、健康について普段心がけていることは、バランスの良い食事と体を動かすこと、そして睡眠を取ることです。食事は、「スローフード」で古くから食べて来たメニューを中心に、野菜は自家製で、有機・無農薬栽培を心がけています。農作業は年間行います。睡眠は、夕食を軽く済ませ八時間以上取ります。また、庭にある植物や木の葉から「健康茶」を作ります。ドクダミやスギナの他、柿の葉・ビワの葉・イチヨウの葉などを茶葉にします。畑で栽培している野菜や雑草もお茶にします。よもぎ・カラスのエンドウ・みつ葉・ゴボウ・キクイモ・シソなど、お茶にして楽しんでいます。

現在、年間を通じて16種の健康茶ができています。自分の健康は、自分でつくる考え方で、日々楽しく過ごしています。限りなく自給自足の生活に近づけるようにしています。

健康と長寿については、バランスの取れた食事で病気を予防し、治療しようという「医食同源」という考え方がありますが、健康について普段心がけていることは、バランスの良い食事と体を動かすこと、そして睡眠を取ることです。食事は、「スローフード」で古くから食べて来たメニューを中心に、野菜は自家製で、有機・無農薬栽培を心がけています。農作業は年間行います。睡眠は、夕食を軽く済ませ八時間以上取ります。また、庭にある植物や木の葉から「健康茶」を作ります。ドクダミやスギナの他、柿の葉・ビワの葉・イチヨウの葉などを茶葉にします。畑で栽培している野菜や雑草もお茶にします。よもぎ・カラスのエンドウ・みつ葉・ゴボウ・キクイモ・シソなど、お茶にして楽しんでいます。

施設から発信コーナー

7月24日シヨートステイでのおやつレクでわらび餅作りを行いました。

夏のデザートらしく冷やして黒蜜で頂きました。「子供の頃によく作った」と懐かしんでおられる方も多く、男性も腕まくりをして張り切って作っていました。シヨートステイ中の生活に少しでも楽しみや変化がもてる様にと、毎月いろんな企画を考えています。



新入職員紹介



シヨートステイ
ゆうばえの里

伊藤 優子

8月よりシヨートステイゆうばえの里で介護職員として勤務しています。利用者様とのかかわりの中で、地域の話や若かった頃の話、風土や特産物など：新人の私にも優しく笑顔で話してくださり、その笑顔に癒され日々楽しく仕事をしています。まだ入社して間もないのですが、これからも利用者様にたくさんパワーをもらいながら、がんばっていきますのでよろしくお願いいたします。

芦岡さんの「飯じずみ」

飯じずみ

芦岡実可子
管理栄養士

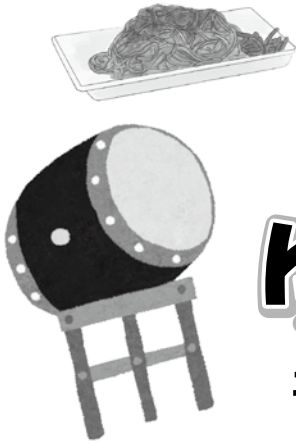
「豚しゃぶの山形だしかけ」最近注目の山形だしは冷しゃぶとも相性抜群です！

【材料】(2人前)
・豚ロースしゃぶしゃぶ用肉 200g
・山形だし：山形だしの材料は作りやすい分量。2人分×2回の分量です。

- ・なす(あられ切り) 1本(約80g)
 - ・きゅうり(あられ切り) 1本(約100g)
 - ・みょうが(小口切り) 1個
 - ・しょうが(みじん切り) 大きじ1
 - ・オクラ 4本(約30g)
 - ・塩 小さじ1/3
 - ・だし入りしょうゆ(※市販品) 大きじ3
- ※しょうゆに昆布やカツオ節などのうま味を加えたもの。

〈作り方〉

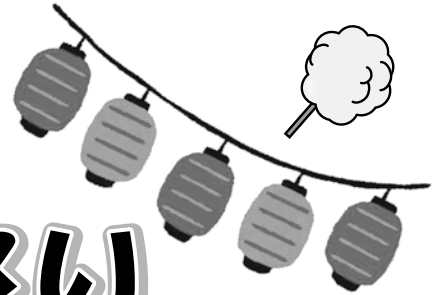
- ①なす、きゅうり、みょうが、しょうがは混ぜ合わせて塩を加えて混ぜる。10分程おき、水けが出たら絞る。
- ②オクラは塩少量(分量外)を加えた熱湯でさっとゆで、薄い小口切りにする。①と混ぜ、だし入りしょうゆであえ、冷蔵庫で冷やす。
- ③豚肉をさつと茹でる。
- ④③を器に盛り、冷えた②をかける。



第10回

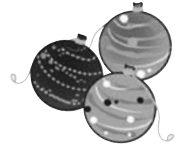
ゆうばえ祭り

平成26年10月5日 12:00 ~ 15:00
ケアセンター前駐車場



毎年恒例「ゆうばえ祭り」今年も開催です！
ステージでの歌や踊り、出店コーナー、お楽しみコーナー
などもりだくさん。
ご家族様、ご近所様お誘いあわせの上ぜひご来場ください。

職員一同お待ちしております！



非常勤職員募集

- ・ 訪問看護ステーション
訪問看護師
- ・ 地域包括支援センター巻
社会福祉士 又は保健師（在宅経験のある看護師）又は5年以上経験のあるケアマネージャー
- ・ デイサービスセンター他
介護職員（介護福祉士等）

* 詳しい内容については下記にお問い合わせください。

TEL 264-5000 法人本部 渡辺まで

NPO夕映えの会の 生活支援活動 をご利用下さい!!

どんなお手伝いでも1時間1,000円です。

(介護保険は適用されません)

詳しくは090-1431-7996(小川)まで

連絡先一覧

夕映えの会
お弁当配食については
★配食事業部へ
090-1654-9821

生活支援については
★生活支援部へ
090-1431-7996
お気軽にご連絡ください。



生活支援、配食、運転
ボランティア募集

社会福祉法人ゆうえい会
在宅ケアセンターゆうばえ
(代)025-264-5000

ゆうばえの里
ケアハウス 025-264-5715
ショートステイ 025-264-5730

ゆうばえの家 025-264-0808

★介護のご相談はケアプランへ
025-264-5701

編集後記

気象庁は広島を中心とした集中豪雨を、「平成26年広島豪雨」と命名しました。台風12号、11号と前線に向かって暖かい湿った空気が流れ込んだことが原因とのこと。大規模な土砂災害が起きた広島市安佐北区で観測した101.0ミリの1時間雨量は対象期間中の全国最多。これによって起きた土石流は時速40キロにも達したといえます。高知・香美市繁藤では平年の8倍の降水量を観測しました。さらに、西日本では8月、記録的な日照不足となり、農作物の不作や高騰などが懸念されています。亡くなられた方々はじめ、被災者の皆さまに心からお見舞い申し上げます。(M記)